

勤務条件

	交通事務・交通技術	地下鉄駅係員・地下鉄電気機械技士 地下鉄保線技士・市バス運転士・ 市バス整備技士
初任給 地域手当 含む	大学卒(22歳) 約222,000円	25歳 約207,000円 22歳 約194,000円 20歳 約188,000円
経歴加算	職務経歴等がある場合は、上記の額に一定の基準で加算される場合があります。	
手当	家族や住まい、勤務の状態などに応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、 期末・勤勉手当(4.50月分/令和5年度実績)等が支給されます。	
勤務時間	原則として、午前8時45分から午後5時30分 ※現場勤務時には、現場勤務ローテーションに準じます	地下鉄駅係員・地下鉄電気機械技士・ 地下鉄保線技士の場合 24時間交代制(実働15.5時間程度)の泊まり勤務 市バス運転士の場合 1日あたり実働7時間45分程度 (早朝・深夜勤務あり) 市バス整備技士の場合 原則、午前8時45分から午後5時30分 ※勤務時間は勤務ローテーションに準じます
休日	土曜、日曜、祝日、 年末年始(12月29日から1月3日) ※現場勤務時には、現場勤務ローテーションに準じます	4週間に8公休 ※休日は勤務ローテーションに準じます
休暇	年次有給休暇は20日、その他、夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、育児参加休暇、 介護休暇などがあります。	
健康管理	定期健康診断やメンタルヘルス対策など、心身ともに健康な状態で働けるよう、 職員の健康管理に努めています。	
共済制度	職員や家族の福祉の増進を図るため、病気や休養の際の給付事業や、年金事業とともに、 人間ドック・脳ドック等にかかる受診費用の助成制度、駅伝競走大会、その他の健康の保持増進事業を 行っています。	
その他	職員のニーズやライフスタイルの多様性に応じるため、永年勤続職員に対する慰安事業や、冠婚葬祭等 に対する給付事業、保険事業等を行うほか、宿泊施設や映画館、レジャー施設等を割引料金で利用できる福 利厚生代行サービスを導入しています。	



職員採用

神戸市交通局 職種ガイド

いつも
移動に
感動を

Kobe City Transportation Bureau Occupation Guide



市民の生活を守り、 未来の神戸をつくる

神戸市交通局は、1917(大正6)年に神戸市電気局として市電の営業を開始し、100年を超える伝統のある局です。
現在は、市バス(路線バス)と地下鉄運行事業を主とした公営企業であり、市バスでは年間6,000万人、地下鉄では年間1億人のお客様にご利用いただいています。
昨今、社会情勢が大きく変化していくなかで、交通局の存在意義、使命は「神戸の市民生活やまちの発展への貢献」をしていくことであり、神戸の交通インフラの主軸として、将来を見据えた事業運営が求められています。

Purpose 存在目的

いつも
移動に感動を

これから先も市民・お客様から必要とされ続けるために、神戸市交通局が目指すべき姿や果たすべき役割、価値観を示す企業理念を策定しています。あなたも私たちとともにこの理念を胸に神戸交通の未来を創っていきましょう。

Mission 使命

関わるすべての人の
笑顔あふれる毎日をつくる
企業になります

移動を通して、
まちの発展に取り組み、
社会の成長につなげます

Value 価値観



組織図



主な職種

- 交通事務
- 交通技術
- 地下鉄駅係員
- 市バス運転士
- 地下鉄電気機械技士
- 市バス整備技士
- 地下鉄保線技士

交通事務

選考方法 | 神戸市人事委員会 採用試験

笑顔で利用していただけるように、
移動の安全と安心を多角的に支える。

交通事業に精通した人材育成のため、「交通事務」を2023年度採用から新設しました。局の根幹となる施策立案や事業計画の策定、乗客数・収益力の向上のための事業運営等に従事します。局全体の運営を把握する必要があるため、採用後は一定期間、現場勤務でお客様対応の最前線を経験します。実際に運転業務を行い、その後、乗務員等の現場職員を指導・監督する立場を経験し、概ね3年の経験を積んで、採用4年目から本庁部門でさまざまな業務を担っていきます。



Real voice

経理・経営企画 経営企画課職員 (担当)

交通局の企業方針やビジョンを実現するため中長期的な経営戦略を立案、具体的な行動計画を実務に落とし込む等の業務を担当しています。



資産活用 営業推進課職員 (課長級)

市バス・地下鉄の広告媒体や、交通局が保有する資産の管理運営等を行っています。最近では、拠点駅のリノベーション事業にも全市一体となって取り組んでいます。



利用促進 営業推進課職員 (担当)

市バス・地下鉄の利用者増加のため、SNSによる情報発信やグッズの制作・販売を行っています。イベント時の来場者の笑顔を見た時はやりがいを感じます。



地下鉄部門総括 地下鉄運輸サービス課職員 (担当)

地下鉄が日々安全・安心かつ快適に運行できるよう、他部署・事業者等との調整を行っています。また、中長期的な運輸体制計画の検討にも取り組んでいます。



Career Style

交通技術

選考方法 | 神戸市人事委員会 採用試験

地下鉄の発展が、神戸の活性化につながる。
自分自身の成長とともに。

交通事業においては、安全・安心に運行を行うことが最も重要であり、継続的に提供していくためには、技術の維持・向上が不可欠です。技術やノウハウを習得、蓄積するためには、長い期間携わっていく必要があるため、2024年度採用から「交通技術」区分を新設しました。交通局の地下鉄システムは、自動運転(ATO)、車両の回生制御、デジタル無線など最先端の技術により構築されています。これら電気施設や車両等の技術分野で長期的に業務を行い、専門技術を身につけていきます。



地下鉄駅係員

選考方法 | 神戸市交通局 採用選考

お客さまの一番近くで関わり
神戸市営地下鉄の顔となる。

駅窓口で各種乗車券類の販売・払い戻し、さまざまな問い合わせへの対応のほか、急病人の対応、振替輸送のご案内など臨機応変に対応します。また、ホーム監視・駅構内の巡視、信号保安装置の機器管理など、日々安全に運行できるよう注視しています。



採用1年目
採用後約6か月
～1年程度



現場勤務 (主に技士職場勤務)

入局後、約6か月～1年程度、地下鉄の電車や駅施設に電気を供給している受変電設備や安全な運行を守る信号通信設備などの保守・点検・整備を行います。また、地下鉄車両の日常の点検や、検査等を経験します。

採用2年目
以降



技術部門勤務

主に2年目以降は保守管理や更新工事にかかる設計、契約、工事監督などを行う業務を担っていきます。

Career Style

Real voice

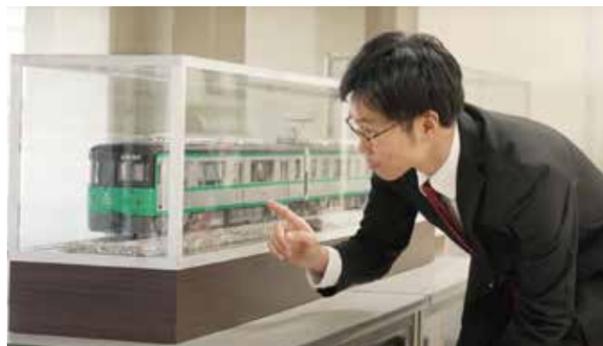
電気システム課職員 (係長級)

案内表示といった地下鉄電気設備の更新工事を担当しています。既存設備の調査、新設備の設計、工事の発注業務、製作機器の仕様打合せ、そして、工事現場の立ち会いといった一連の工程を担当しています。電源が入って動き出した瞬間は、何度経験しても嬉しいですし、モノづくりの醍醐味ですね。



地下鉄車両課職員 (担当)

「安全の確保は、輸送の生命である」と言われるように、鉄道事業では安全の確保が最優先です。車両の安全を確保できるか、お客様が安全に利用できるか、作業方法は安全かを常に念頭に置いています。一方で、スピード感やコスト意識も求められるため、当事者意識を持ち、バランス感覚を大事にしています。



Real voice



地下鉄駅係員

お客様にとっての「いつも」である日常の移動で、安全・安心かつ快適にご利用いただけるよう、常にお客様が求められているサービスを考え行動しています。お客様の安心した表情を見ることができた時や「ありがとう」というお言葉をいただいた時はとてもやりがいを感じます。



高速鉄道運転士 (局内の転任選考を経て従事可)

地下鉄の運転業務は、何よりもお客様の安全を最優先に運転士としてハンドルを握ることです。それを当たり前にしていくことにやりがいを感じ、1日の乗務が無事に終わった時に達成感と充実感があります。



運輸事務職員 (局内の転任選考を経て従事可)

車両を運転する運転士ならびに車掌の管理を行います。乗務員の適性、知識、技能その他資質の保持および向上に関する業務を担当し、乗務員が安全に運転できるようにサポートします。



市バス運転士

選考方法 | 神戸市交通局 採用選考

安全運行を第一に、気持ちよく、不安なくご利用いただけるように

バスの運転、料金収受や乗降サービスなど市バスの運行全般にかかわります。運行前後にはさまざまな点検を行って安全を確保し、定時制と速達性も意識しながら乗務します。

Real voice



市バス運転士

バスの運転、料金収受や乗降サービスなど市バスの運行全般にかかわります。安全運行を第一に、気持ちよく、不安なくご利用いただけるように、乗務する系統や時間帯によってアナウンスを変えるなど、日々、快適性を追求し取り組みめることが、とてもやりがいを感じます。

市バス運転士を目指しやすい採用の取り組みを行っています！

大型二種免許取得見込者枠

採用選考申込時に大型二種免許を持っていないでも受験でき、採用された場合、大型二種免許取得に要した費用を全額支給する支援制度があります。(免許取得に要した教習費用が対象。勤続1年を経過するごとに分割支給(3年で支給完了))

女性枠

バス業界で働く女性は、業界全体の約2%で神戸市交通局も同様の状況です。女性も働きやすい環境を整え受験機会を増やす取り組みを行っています。

運輸事務職員(局内の転任選考を経て従事可)

運行管理を担当する場合、乗務割の作成、乗務記録の管理、運転士の指導管理や健康状態の把握など仕事は多岐にわたりますが、点呼等を通じて運転士の声に耳を傾け、積極的にコミュニケーションを図り、常に安全安心で風通しの良い職場環境を築けるよう努めています。



地下鉄電気機械技士

選考方法 | 神戸市交通局 採用選考

地下鉄がいつも安全に走れるよう、縁の下の力持ちとして支える

電車や駅施設に電気を供給する受変電設備や電車線・高圧ケーブルなどの電路設備、また自動列車制御装置(ATC)をはじめとする安全な運行を守るための信号通信設備、列車無線やIPネットワークなどの通信設備の保守・点検・整備を行います。

Real voice



地下鉄車両課職員

直接市民の方々と接する業務ではありませんが、日常で利用される電車を点検することで市民・利用者の方々の生活を支えていると感じられるところにやりがいを感じます。



電気システム課職員

電車線路や駅に送電している電気設備のメンテナンス・監視を行っており、停電や事故の危険がある中での点検等電力の安定供給に努めています。自ら考えた手順で作業を完遂した時は、達成感や成長を実感できます。



市バス整備技士

選考方法 | 神戸市交通局 採用選考

毎日の安全・安心をつくりだす市バス整備のプロ

バスの保守・点検・管理が主な業務です。法令点検や毎月の自主点検、走行距離に応じた2週間点検のほか、臨時故障整備も行います。エンジンの分解整備やボディー修理、車載機器の点検整備など、バスの安全運行を技術面から支えています。

Real voice



市バス整備技士

市バスは神戸市の重要な交通手段の一つであり、市バスを利用される人達の足を止めてはいけないという責任感があります。確実な整備で安心して利用していただけるよう日々バスを整備することにやりがいがあります。



地下鉄保線技士

選考方法 | 神戸市交通局 採用選考

線路のメンテナンスを通じて神戸の交通インフラを守る

線路の保守・点検・管理を行います。毎日の「徒歩巡視」では全線を1週間でまわり、レールなどの状態を打音検査や目視で確認し、必要箇所をいち早く発見して補修します。また、電車の運転台に添乗し、走行中の揺れや音を点検することも業務の一つです。

Real voice



地下鉄保線技士

毎日、平穩に電車が運行できることを当たり前、日々の点検・保守を行っています。業務においては、複数人で班を構成し、チームワークで安全性を担保しながら取り組んでいます。わたしたちが目立つことはありませんが、利用者の方々の毎日を平穩普通に継続させることにやりがいを感じます。

